

# 東京岡山県人会



発行者：東京岡山県人会  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-6-3  
都道府県会館10階  
岡山県東京事務所 内  
TEL.03-5212-9080  
FAX.03-5212-9083  
E-mail:tokyo\_okayamaken@tdfk.or.jp

## あと六〇日「晴れの国おかやま国体」

### 「輝いて！おかやま大会」

# いよいよ炬火(きよか)が誕生します！

第六〇回国民体育大会「晴れの国おかやま国体」夏季大会開会式まであと六〇日となりました。

現在、岡山県内各地で、温かいおもてなしに向けた諸準備が進められています。特に、熱戦を勝ち抜き全国から岡山へお越しになる多くの選手・監督を「ようこそ。頑張ってください。」という温かい一言でお迎えしようと「一言声かけ運動」に県民あげて取り組んでいます。



また、四月以降、県内の全市町村で地域の特色を生かして炬火のもととなる火を採火する「炬火イベント」が開催されており、開催気運も高まってきました。「炬火(きよか)」とはオリンピックの聖火に当たり、「晴れの国おかやま国体」に「輝いて！おかやま大会」のシンボルとなる火です。各市町村で採火された火を一つに集め、炬火を誕生させる「集火式」が、八月十日(水)に後楽園「幻想庭園」を舞台に行われます。

集火式は夕暮れ時にスタート。各市町村代表の皆さんが手にする火が、特別のしかけにより一斉に集められます。集火式で誕生した炬火は両大会の開会式で炬火台に点火され、大会の期間中、選手の活躍を見守ります。

両大会への熱い思いが込められた炬火が生まれる感動的なイベントをお楽しみに！



「桃太郎アリーナ」完成(岡山市いずみ町) 5月30日に落成式が行われました。秋季大会の体操が行われます。

岡山後楽園「幻想庭園」  
開催期間：7月30日(土)～8月15日(月)  
開園時間：21：30まで延長  
(入園は21：00まで)  
問い合わせ先：岡山後楽園  
Tel.086-272-1148  
\*期間中、様々なイベントを開催予定です。いつもと違う幻想的な後楽園をお楽しみ頂けます。

### 「集火式」

日時：8月10日(水) 19時～  
場所：後楽園「幻想庭園」  
入園料：大人 350円 小人 140円  
(通常の後楽園入園料と同じ)  
\*炬火イベントの日程等につきましては、県ホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.okayama.jp/kokutai/>



岡山県内の最近の主なニュース

## 星野仙一さんの満面の笑顔で、岡山県を首都圏に売り込め

星野仙一さん(前阪神タイガース監督)が登場し、本県のイメージアップを図る事業が今年度もスタートしました。星野さんには一昨年に引続き三連投の登板をお願いしました。



「夢」と元気が、おやかやまをキーワードにしたポストカードを作成し、首都圏、東海圏等を中心に全国に向けて発信しています。星野さんの満面の笑顔とアップにしたものと、立ち姿全身のもの2種類あります。

このポスターは大阪、名古屋の駅に張り出したほか、新しい媒体として、七月三日から約三カ月間、JR山手線車体広告に掲載されています。これは山手線一両一編成の車体外側を飾り、JR利用者だけでなく周辺から見ても大変強い印象を与えられるもので、星野さんの笑顔が岡山を首都圏に売り込みます。

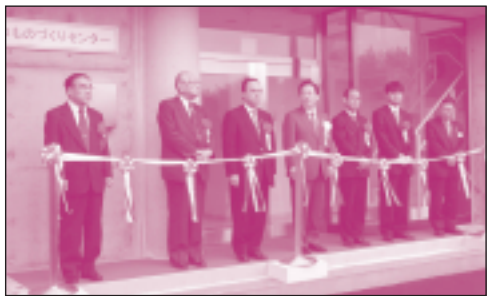
また、昨年度大変好評を博したCMは、渋谷丸の内などの街頭ビジョン等で放映するほか、県ホームページでもご覧になれます。

(<http://www.pref.okayama.jp/civil/kochiroposisee/fukokoda.htm>) 「星野さんの笑顔」のポスターは携帯電話の待ち受け画面にも取り込めるようになっていすので、ぜひご利用ください。

(携帯電話版ホームページ「晴れの国おかやま」(<http://www.pref.okayama.jp/igate/>)のお知らせ欄から) なお、ご希望の方にはポスターを無料配布しますので、岡山県東京事務所までお申し込みください。(電話 03-5212-9080)



## マイクロものづくりは岡山で！



「マイクロものづくりセンターがオープンしました」

岡山県では、

昨年度から、精

密生産技術分野

の企業集積を生

かし、大学などの知的資源との融合

を図りながら、「マイクロものづくり」

をキーワードに、技術の高度化、新

事業の創出や情報発信などを行う戦

略的事業「マイクロものづくり岡山創成事業」

に取り組み中であり、本年三月、その中核的施設となる「マイクロものづくりセンター」を、工業技術センター内にオープンしました。

- このマイクロものづくりセンターは、
- 先進の精密・微細加工機、レーザー加工機、表面加工機等を活用した研究開発の推進
- オープンスペースラボを活用した産学連携のプロジェクト研究の推進
- 地域企業、大学、工業技術センター等のネットワークの強化
- 研究成果や技術情報のトランスファアの促進
- テクニカルアドバイザー等による優良品能の向上・伝承

などの役割を担っています。

今後は、四月に設立された、医療関連産業

の育成を目指す産学官連携組織である「メデ

イカルテックおかやま」や、効率のよい超小

型の医薬品製造装置等の開発を目指す国の大

型プロジェクト事業とも連携して、世界が認

める岡山版産業クラスターの形成を目指しま

す。

【マイクロものづくり岡山HP】  
<http://www.optic.or.jp/micro/>

## 首都圏でのイベント情報

**第2回「岡山県の物産と観光展」**  
日時：7月27日(水)～8月1日(月)  
場所：松屋浅草店(台東区花川戸)  
内容：岡山県内の各種特産品等の販売  
お問い合わせ先：岡山県産業貿易振興協会 Tel: 086-225-4765

**備中&吉備路 TABI! フェスタ**  
日時：7月28日(木) 12:00～21:00  
7月29日(金) 10:00～15:00  
場所：銀座INZ インズ1  
内容：備中地域と吉備路エリアの果物と特産品販売  
お問い合わせ先：備中県民局 協働推進局  
Tel: 086-425-2111 (内線221)

**第5回「岡山県の物産と観光展」**  
日時：8月18日(木)～24日(水)  
場所：京急百貨店(横浜市上大岡)  
内容：岡山県内の各種特産品等の販売  
お問い合わせ先：岡山県産業貿易振興協会 Tel: 086-225-4765

**第11回中国・四国地区コンベンション誘致懇談会**  
日時：9月20日(火) 18:30～20:30  
場所：東京全日空ホテル(港区赤坂)  
内容：コンベンション主催者・関係者を招待し、中国・四国地区のコンベンション情報を紹介する。  
お問い合わせ先：岡山コンベンションビューロー  
Tel: 086-803-1332  
倉敷観光コンベンションビューロー  
Tel: 086-421-0224

**第4回「岡山物産展」**  
日時：10月(詳細日程は未定)  
場所：三越吉祥寺店(武蔵野市)  
内容：岡山県内の各種特産品等の販売  
お問い合わせ先：岡山県産業貿易振興協会 Tel: 086-225-4765

**平成17年度農林水産祭「笑りのフェスティバル」**  
日時：11月4日(金)～5日(土)  
場所：東京国際展示場(東京ビッグサイト) 西展示棟 西3ホール、屋上展示場(江東区有明)  
内容：都道府県・農林水産団体等による農林水産物の即売等を実施するイベント。  
お問い合わせ先：岡山県農林水産部農政企画課  
Tel: 086-226-7408

**(財)仁科記念財団創立50周年記念・世界物理年記念「日本の科学技術者展シリーズ 第2回」**  
日時：11月12日(土)～12月18日(日)  
場所：国立科学博物館(台東区上野)  
内容：日本を代表する物理学者(長岡・仁科・菊池・湯川・朝永・坂田)の展覧会。仁科博士研究室の再現、書簡類の展示も行われる。  
お問い合わせ先：仁科記念財団 TEL:03-3942-1718

**第16回「電気のあるさとじまん市」**  
日時：11月18日(金)～20日(日)  
場所：幕張メッセ(千葉県千葉市)  
内容：全国約230の電源地域市町村が出展し、市町村のPR、特産品の販売を行う。岡山県では倉敷市が出展。  
お問い合わせ先：倉敷市経済局観光企画課  
Tel: 086-426-3411

**記念講演会「仁科芳雄 ～現代物理学のあけぼのと展開～」**  
日時：17年12月6日(火) 15:00～17:00  
場所：日本大学理工学部1号館CSTホール(千代田区神田駿河台)  
内容：講演者：西島和彦氏(東京大学名誉教授) 伊達宗行氏(大阪大学名誉教授)  
お問い合わせ先：仁科記念財団 TEL:03-3942-1718

在京の各地域の集い

東京新見会総会

日時：9月24日(土)12:00～  
 場所：ルビーホール  
 (東京駅八重洲北口/大丸11F・12F)  
 内容：首都圏在住の新見市出身者の会。  
 年1回開催される総会。  
 お問い合わせ先：新見市役所総務課  
 Tel: 0867-72-6113

第3回「ふるさと作州のつどい」

日時：11月11日(金)18:30～  
 場所：パレスホテル2Fローズルーム  
 (千代田区丸の内)  
 内容：首都圏在住の郷土作州出身者を中心に3年に1度  
 開催される集い。「懐かしい～作州の四季～」を  
 テーマに、ふるさとの産品を味わう。  
 お問い合わせ先：津山広域事務組合 Tel: 0868-24-3633  
 津山市東京事務所 Tel: 03-3592-7955

東京後月会総会

日時：11月14日(月)18:00～(予定)  
 場所：法曹会館(千代田区霞が関)  
 内容：井原市出身者等を中心に1年に1度開催さ  
 れる集い。  
 お問い合わせ先：正同化学工業(株)東京支店内  
 (世話人 岡崎哲朗)  
 Tel: 03-3256-6471



中は、軍事関係の研究を強  
 いられた。新型爆弾が投下  
 された直後の広島に陸軍機  
 で飛び、次いで長崎に向か  
 った。そこで目にした惨状  
 からすぐに「原子爆弾と認  
 む」と判定し、戦争終結を

東京都文京区本駒込。原子物理学の父と呼ばれる仁科芳雄博士  
 の研究室がそのまま残り残されている。かつての理化学研究  
 所(現在は仁科記念財団)の建物の中の一室。扉を開き、部屋の  
 中に入ると、異空間に飛び込んだような気持ちになる。厳粛な空  
 気が漂う。仁科博士が使った机、書籍がぎっしり詰まった本棚、  
 ニールス・ボーア博士との写真、そして仁科博士の筆跡を感じる  
 ことができる黒板(レプリカ)。本物は理化学研究所にある(和光  
 市)。博士は、一九三五年から一九五一年まで、まさにこの一室  
 で研究に携わっていた。  
 仁科博士は、一八九〇年、現在の里庄町に、農業と製塩業を営む  
 両親の第八子四男として生まれた。人の出入りの多いオープンな  
 雰囲気の中で少年時代を過ごした。東大で電気工学を専攻、首席  
 で卒業後、理化学研究所研修生となり、一九二二年、留学生とし  
 てイギリスケンブリッジ大学へ。後にコペンハーゲンに移り、生  
 涯の師となる「量子力学の父」ニールス・ボーア博士と出会う。  
 七年余のヨーロッパでの研究生活の中、世界の俊英たちとともに  
 量子力学の研究に打ち込み、共同研究者クラインと共に、現在で  
 も使われている重要な公式「クライン-ニシナの公式」を導出し  
 た。帰国後は、理化学研究所を舞台にして自らも精力的に研究に  
 取り組みながら、湯川秀樹・朝永振一郎といった後のノーベル物  
 理学賞受賞者をはじめ



首都圏の中のおかやま

原子物理学の父「仁科芳雄博士」ゆかりの地

今年の世界物理年！

促した。戦後初の文化勲章を受  
 章したが、一九五一年、不幸に  
 も途半ばにして逝去。没後設け  
 られた仁科記念財団による仁科  
 記念賞は、権威ある物理学賞と  
 して研究者たちの登竜門となっ  
 ている。  
 折しも今年の世界物理年。二  
 ○世紀最大の科学者の一人アル  
 バート・アインシュタインが革  
 命的な三つの論文を発表してか  
 らちようど一〇〇周年になる記  
 念の年。八月には記念イベント  
 の一つ、高校生等を対象にした  
 日本で初めての物理学コンテス  
 ト「物理チャレンジ二〇〇五」が博士の故郷、岡山県で開かれる。  
 (県青少年教育センター閉谷学校にて)また、仁科記念財団創立五  
 ○周年にもあたり、様々な記念行事が行われる。十一月十二日か  
 ら、上野の国立科学博物館で開催される「日本の科学者技術者展  
 シリーズ・第二回」では、仁科博士の研究室が再現される。また、  
 新たに発見された博士の手紙をはじめ、多数の初公開書簡も掲載  
 される書簡集が出版される予定だ。  
 世界物理年の二〇〇五年。岡山県が輩出した「原子物理学の父」  
 仁科芳雄博士の人となり業績に触れてみてはいかがだろうか。

- 記念出版
- (仮題) 現代物理学のあけぼのと展開～  
仁科博士書簡集～(みすず書房)
  - 仁科記念財団50年の歩み
  - NKZ(講演記録)合冊版(1800ページ)
- (お問合先：仁科記念財団 Tel.03-3942-1718)

- 岡山県内ゆかりの地
- 仁科会館、仁科芳雄博士生家  
 ところ：岡山県浅口市里庄町大字浜中892-1  
 電話：0865-64-4888  
 開館時間等：仁科会館 毎週火曜日～日曜日  
 9:00～17:00(第3日曜日は休館)  
 仁科博士展示室、仁科記念ホール等がある。  
 科学講演会、理化学研究所里庄セミ  
 ナーなど多彩なイベントを開催している。  
 仁科芳雄博士生家 毎週日曜日  
 10:00～16:00  
 入館料：無料
  - 岡山量子科学研究所  
 ところ：岡山市京山1-9-1  
 電話：086-256-3005  
 概要：平成16年4月1日開所。量子科学の基  
 礎理論と実用化につながる研究を進めて  
 いる。量子を理論研究する専門施設は  
 全国でも初めて。  
 デンマークのニールスボーア研究所と日  
 本で初めての研究交流提携を締結。

(略歴)	岡山県新庄村(現、里庄町)浜中に生まれる	1930.11.21	理学博士の学位を受ける
1890.12.6	岡山中学校を経て第六高等学校を卒業	1931.5	京都大学で量子力学の集中講義、湯川秀樹、朝永振一郎、坂田昌一、小林らに聴講
1914.7.4	東京帝国大学工科大学電気工学科を首席で卒業	1937.4	小サイクロロン完成
1918.7.9	理化学研究所に研究生として入る	1937.4	N・ボーア来日。東大、理研、京大、阪大で講演
1918.7.10	同時に東京帝国大学大学院に入学	1938.6.10	日本学術研究会議会員になる
1921.4.2	理化学研究所に命ぜられヨーロッパ留学へ向けて出発	1943.2.11	大サイクロロン完成、翌年1月約16MeVの重陽子ビームを出す
1921.10.1	イギリス・ケンブリッジ大学キャンペンディッシュ研究所、E・ラザフォードのもとで研究生生活に従事(約1年間滞在)引き続きドイツ・ゲッチンゲン大学に留学(約半年滞在)	1945.8.8	原爆被害調査で広島に飛ぶ。15日終戦
1923.4.10	デンマーク・コペンハーゲン大学。N・ボーアのもとで研究生生活に入る。(1928.10月まで約5年半滞在)	1945.11.24	GHQ(連合軍総司令部)の指揮により、大、小サイクロロン撤去される。東京湾に投棄
1928.9	クラインと共に「クライン・仁科の公式」を導出	1946.2.11	文化勲章を受ける
1928.10	留学生生活を終え、帰国の途へコペンハーゲンからロンドン、パリを経てアメリカへ(10月30日ヨーロッパをはなれる)	1948.3.1	(財)理化学研究所解散し、(株)科研科学研究所設立に伴い、同社取締役社長に就任
1928.11.12	アメリカに入り各地の研究者を訪問、12月5日サンフランシスコにて乗船	1949.1.22	日本学術会議副会長になる
1928.12.21	帰国	1949.9.9	コペンハーゲンの国際学術会議へ出発(10月1日帰国)
		1950.8.12	日本ユネスコ協力会連盟会長になる
		1951.1.10	肝臓癌のため逝去(60才) 多摩霊園に眠る

事務局からの お知らせ

■ 新規会員のご紹介  
 県人会では、新しい会員を随時募集して  
 います。職場知人等で入会を希望され  
 方がおられましたら、入会申込書を送付  
 しますので、事務局までご連絡ください。

■ 住所等変更手続き  
 県人会では、会員の皆さまに観光、特産  
 品等の情報を提供したり、会員名簿の配  
 布等を行っています。住所等の変更が生  
 じた場合には、必ず事務局までご一報く  
 ださい。

■ 県人会会報に関するご意見等の募集  
 今後会報をよりよいものとするため、内  
 容等について、皆さま方からのご意見・  
 ご要望をお待ちしています。

■ 連絡先  
 〒102-0093  
 東京都千代田区平河町2-6-3  
 都道府県会館10F 岡山県東京事務所内  
 東京岡山県人会事務局  
 TEL 03-5212-9080  
 TEL 03-5212-9083  
 FAX 03-5212-9083  
 E-mail:tokyo\_okayamaken@tdfk.or.jp  
 http://pref.okayama.jp/somu/tokyo

コラム

平成17年度東京岡山県人会総会  
 岡山県人の集い

日時 平成17年9月1日(木)  
 18:00～20:00

場所 ホテルオークラ  
 本館1階「平安の間」  
 東京都港区虎ノ門2-10-4  
 Tel:03-3582-0111